

神奈川県立金沢養護学校



学校だより

第 133 号 平成 30 年 4 月 5 日

平成30年度を迎えて

校長 桐山 直人

入学、進級、おめでとうございます。金沢養護学校は児童生徒数295人の学校として新しい年度を始めます。本年度もどうぞよろしくお願いします。

昨年度途中から、この学校だよりを、自治会回覧板で近隣の皆様にも読んでいただく取り組みを始めました。新入生、地域の皆様の理解につなげるために、また在校生には確認として、金沢養護学校の概要を紹介します。

金沢養護学校は、肢体不自由、知的障害に対応した2つの部門がある特別支援学校です。小学部、中学部、高等部があります。高等部は、県立氷取沢高等学校内に分教室を置いています。児童生徒は横須賀市北部、横浜市南部から通っています。スクールバス5台が、南は追浜駅、北は根岸駅周辺から出発し、金沢区、磯子区を中心に運行しています。また、児童宅に教員を派遣して学習指導する訪問教育も行っています。

特別支援学校には小中学校、高等学校と同じ各教科とともに、「自立活動」という領域があり、身体の動きやコミュニケーション等について勉強しています。特別支援学校は、幼稚園や各学校の生徒に関して「必要な助言又は援助を行うよう努める」役割があります。金沢養護学校は、教育相談（電話や来校による）や巡回相談（出向く）を行い、地域の人や学校等の特別支援教育に役立つ活動を行っています。

